



シクリスムエコーNo.99 2003年7月号

全日本自転車競技選手権ロードレース	2	第4回チャレンジ・ザ・オリンピック実施要領	10
2003 年全日本選手権個人タイムトライアル木場大会	5	JCFニュース	10
第6回全日本自転車競技選手権トラック・レース	6	UCIニュース	11
第50回全日本プロ選手権ロードレース	9	2003 ロードトラック・ランキング(5月現在)	12
アテネ・オリンピック3 枠獲得!!	9	インフォメーションコーナー	13
MTBワールドカップ第3戦カナダで未政実結が活躍	9	競技大会結果	14
日本新記録	10	アジア選手権・ジュニアアジア選手権 日本選手団	15



全日本自転車競技選手権ロードレース



喜びあう福島兄弟
(右が晋一)

展望台への登り付近、エリートのトップ集団5名

第6回全日本自転車競技選手権大会 ロードレース<男子>

今年のロードライダー日本一を決めるレースは、女子レースゴール後ほどなくしてスタートが切られた。軽い足慣らしのようなアタックが繰り返される中、4周目に真鍋和幸(JPCA・ミヤタスバル)、野寺秀徳(JPCA・シマノ)、福島康司(JPCA)、福島晋一(JPCA・ブリヂストンアンカー)、飯島誠(JPCA・スミタラパネロ)の5人がリーディンググループを形成した。メンバー的に強力な逃げだ。この逃げは周回を重ねるうちに、後続のメイングループに5分近く差をつけた。メイングループはシマノやブリヂストンアンカーが時折コントロールしているが、積極的にコントロールしているわけでもなかった。逃げのメンバーは5人ともバラバラのチームだが、福島康司と福島晋一は兄弟である。弟の康司が兄の晋一をアシストすることは十分に考えられた。そうするとさらにメンバーを送り込みたいと思うのはシマノだ。11周目、後続グループから9人が抜け出る。そこにはシマノ4人が含まれていた。このまま追いつくとシマノ絶対有利になる。そう判断したシマノは、阿部を中心

に急追を開始する。追撃をはじめて2周回で、先頭とそれを追うグループとの差は1分50秒まで縮まった。しかし、そこから追撃の歯車はかみ合わず、先頭グループとの差は縮まらなくなった。13周目、先頭グループから飯島が力尽きて落ちてきて、ままた後退していった。最終周回、140kmにも及ぶ4人の逃げ切りは濃厚になってきた。そうなるに有利なのは福島兄弟だった。ラスト2kmあたりから福島康司が先頭を引き続けた。野寺、福島晋一、真鍋と続き、最後の直線に姿をあらわした。残り300mあたりで最後尾の真鍋が、サイドに振ってアタックをかける。沿道のサポーターからの「真鍋が行った!」の声に早く反応しすぎた野寺は、先行してしまう。落ち着いて福島晋一は野寺の後ろにつき、ゴール前に野寺をかわし先頭でゴール。福島晋一がロードライダー日本一の栄冠を手に入れた。

[競技結果]

第6回全日本選手権ロードレース 2003/6/29
男子 12km x 15周 = 180km

- | | | | |
|----|-------|------------|-------------|
| 1 | 福島 晋一 | JPCAブリヂストン | 4:48:26.836 |
| 2 | 野寺 秀徳 | JPCA 沢ノ | 4:48:27.470 |
| 3 | 真鍋 和幸 | JPCAミヤタスバル | 4:48:29.132 |
| 4 | 福島 康司 | JPCA | 4:48:46.578 |
| 5 | 狩野 智也 | JPCA 沢ノ | 4:49:51.900 |
| 6 | 鈴木 真理 | JPCA 沢ノ | 4:50:02.562 |
| 7 | 岡崎 和也 | JPCA 日本舗道 | 4:50:02.766 |
| 8 | 今西 尚志 | JPCA 沢ノ | 4:50:03.156 |
| 9 | 三浦 恭資 | JPCA CCD村ノ | 4:50:03.844 |
| 10 | 田代 恭崇 | JPCAブリヂストン | 4:50:04.225 |



エリートを見事制覇した福島晋一



展望台への登りを行く女子先頭集団



女子チャンプ沖 美穂

第6回全日本自転車競技選手権大会ロードレース<女子>

レースは1周目、女子のレースとしては異例の速さの20分02秒で、沖 美穂 (JPCA・FARM FRITES/LA PISTA) を先頭にしてラップを刻んだ。このスピードで先頭集団は6人になった。さらに沖は数度アタックをかけ揺さぶる。最終周回、先頭集団は3人に絞られた。そして勝負は展望台手前の、コース中最急坂でつけられた。沖の余力あるア

タックに森本朱美(鳥取・鳥取湖陵高・教)と南部博子(福岡・トレック)は反応ができず、足がいっぱいだった。たった100m足らずの距離で10秒以上の差をつけた沖はゴールまでの凱旋走行を危なげなく走りきり優勝。連勝記録をまた一つ増やした。2位争いはベテランらしい展開で、森本が南部を抑えゴールした。

[競技結果]

第6回全日本選手権ロードレース 2003/6/29

女子 12km x 7周 = 84km

- 1 沖 美穂 JPCA FARM FRITES 2:31:06.861
- 2 森本 朱美 鳥取 スターバ 和 2:31:29.623
- 3 南部 博子 福岡 TREK 2:31:37.971
- 4 高橋いづみ 東京 SY-Nak 2:35:35.543
- 5 嶋田 広子 強化 2:35:38.298
- 6 大塚 歩 栃木 A+00 2:36:22.314
- 7 中村 珠藻 奈良 順天堂大 2:36:22.346
- 8 小野山恵美 愛媛 2:36:24.443
- 9 真下 正美 神奈川 SY-Nak 2:36:44.892
- 10 村中恵美子 東京 三ツツガリ 2:36:59.335



最終周、村上を振りきって畑中がゴール

第8回ジュニア全日本選手権 ロードレース

レースは前半いくつかの逃げがあったが6周目に14人の先頭集団となる。9周目にはそこから畑中勇介(東京・昭和第一学園)村上純平(山形・山形電波工高)が飛び出す。去年の全日本ジュニアロード2位と3位のコンビだ。最終周回、昨年の雪辱を果たしたのは畑中で、村上に18秒の差をつけゴールした。



畑中 勇介



あと1周のベルを受ける1位畑中(右)と2位村上

[競技結果]

第8回ジュニア全日本選手権ロードレース 2003.6.28

12km x 10周 = 120km

- 1 畑中 勇介 東京 昭和第一 3:22:12.391
- 2 村上 純平 山形 山形電波 3:22:30.151
- 3 高橋 貴一 山形 村山農高 3:23:54.245
- 4 瀧口 晃広 奈良 北大和高 3:24:44.928
- 5 守澤 太志 秋田 大曲農高 3:24:46.434
- 6 水尾 健志 神奈川 藤沢北高 3:24:46.585
- 7 島田 真琴 東京 八王子工 3:24:47.108
- 8 宮原 哲弥 福岡 3:24:47.138
- 9 長沼 隆行 埼玉 小松原高 3:24:47.203
- 10 吉成 晃一 熊本 開新高校 3:24:47.506



U23、展望台前を通過する1位 別府(右)と2位 土井

第72回全日本アマチュア自転車競技選手権大会ロードレース<U-23>

レースは4周目、先頭での集団落車が発生した。それにより昨年優勝の西谷泰治(愛知・愛三工業)がリタイアした。いくつかの逃げが繰り返された後、9周目から別府(神奈川・ブリヂストンアンカー)が独走を始めた。誰も別府との差を詰めることはできず、別府はそのままゴールし優勝した。ジュニア時代から一歩抜き出した感もあった別府だが、ヨーロッパでもまれて一段と実力をつけてきたように思われる。このまま成長し、エリートレースでも旋風を吹かせて欲しいものだ。(高橋 真)



U23、追撃を許さず単独ゴールした別府



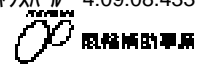
ゴール後の別府
顔からこの日の天候が伺える

[競技結果]

第72回全日本アマチュア選手権ロード 2003/6/28

U-23 12km x 12周 = 144km

- 1 別府 史之 神奈川ブリヂストン 4:00:53.555
- 2 土井 雪広 山形法政大学 4:05:24.189
- 3 室井 佑介 愛知法政大学 4:05:36.866
- 4 盛 一大 茨城日本大学 4:05:37.578
- 5 鈴木 謙一 静岡法政大学 4:05:37.939
- 6 清水 良行 岡山京都産大 4:05:37.975
- 7 石田 哲也 愛知ミツバリ 4:05:41.294
- 8 山本 敬純 大阪立命館大 4:05:48.635
- 9 辻 善光 京都立命館大 4:08:29.394
- 10 品川 真寛 京都ミツバリ 4:09:08.433



2003 年全日本選手権個人タイムトライアル大潟大会

6月14日・15日、第7回目となる大会が秋田県大潟村ソーラースポーツラインに於いて、2003年ロード世界選手権代表候補選手選考会を兼ねて開催された。

初日は風雨の中、男子ジュニアでは、村上純平(山形電波工高)が初優勝。女子は、大塚 歩(栃木)が二連勝4度目の優勝を飾った。

翌日は、曇天で無風の中のスタート。男子U23は、清水都貴(鹿屋体育大)が、2位高島 豪(中央大)に1分差の好記録、99年ジュニア以来の初優勝。同日の学生チャンピオン明珍多久雄(日本大)を2秒862上回った。

男子エリートは、前年チャンピオンの岡崎和也(JPCA)が、2位飯島 誠(JPCA前年4位)に36秒の差をつける大会新記録の快走を見せて、二連勝2度目の優勝に花を添えた。(村井武治)



男子エリートのチャンピオン岡崎



男子エリート



[競技結果]

男子エリート (30.136km)

1	岡崎 和也	JPCA 日本舗道	38:25.107
2	飯島 誠	JPCA 夙 和	39:01.303
3	橋川 健	JPCA プリズスト	40:02.584
4	真鍋 和幸	JPCA 宮田工業	40:02.994
5	福島 晋一	JPCA プリズスト	40:05.185
6	柿沼 章	JPCA K-Mカワイ	40:22.184
7	三浦 恭資	JPCA CCD村	40:25.993
8	田中 光輝	愛知 愛三工業	40:54.116
9	長野 耕治	愛媛 長野建具	41:28.985
10	米山 一輝	東京 スパ-K	41:29.476

男子U23 (30.136km)

1	清水 都貴	鹿児島 鹿屋体大	40:58.921
2	高島 豪	埼玉 中央大学	41:57.457
3	辻 貴光	京都 立命館大	42:04.096
4	郡山 善貴	岐阜 愛三工業	42:08.191
5	山本 敬純	大阪 立命館大	42:25.723
6	森 真博	香川	43:20.508
7	清水 良行	岡山 京都産大	43:53.821
8	石田 哲也	愛知 宮田工業	44:01.749
9	辻 龍一	大阪 京都産大	44:10.454
10	三瀬 光誠	山形 鹿屋体大	44:24.116

男子ジュニア (20km)

1	村上 純平	山形 山形電波	27:59.069
2	河原林 淳	京都 北桑田高	28:20.588
3	畑中 勇介	東京 昭和第一	28:27.090
4	石井 陽	京都 花園高校	28:53.021
5	島田 真琴	東京 八王子工	28:53.336
6	西村 光太	三重 三重高校	28:54.848
7	若槻 彰隆	大阪 大産大附	29:24.131
8	立里 匡道	山形 明治大学	29:33.113
9	大村 寛	鹿児島 鹿児島実	29:34.659
10	金山慎一郎	千葉 千経大附	29:52.240

女子 (15km)

1	大塚 歩	栃木 A+00	22:38.110
2	唐見実世子	石川 バイクシステム	22:54.450
3	杉村 久美	岩手 夙 和	23:33.371
4	中山 朋子	神奈川 夙 和	24:37.266
5	中村 珠藻	奈良 順天堂大	24:39.114
6	松永 舞美	香川 法政大学	25:12.621
7	許斐真由子	鹿児島 鹿屋体大	25:25.467
8	濱田 真子	東京 夙 和	25:44.809
9	小高セツコ	埼玉 LPN	27:11.616
10	前川 康子	奈良 明治大学	28:40.502

女子のチャンピオン大塚



男子ジュニア



第6回全日本自転車競技選手権トラック・レース



団体追抜、大会新で優勝した強化チーム

第6回を数える全日本自転車競技選手権大会トラック・レースであるが、今年はいささか寂しい内容になってしまった感が否めない。マディソンは参加チーム数が少なく中止となり、団体追抜競走においては出走わずか2チームで、一発決勝となってしまった。小数精鋭といえは聞えが良いが、全日本選手権というのは国内では最も重要な大会になるはずだ。盛り上がりにもひとつ欠けたと言われれば、それまでである。

運営も競技数が少ない割には進行の遅れが目立ち、全日本にしては締まりが無かった。各競技の割り当て時間が短めであったが、一度発表したタイムスケジュールを安易に遅らせてよいものではない。また、スプリントにおいて強化チームの一人が、所属チーム外のユニフォームを着て出走した。当該選手及びチーム監督に罰金のペナルティが科せられたが、この場合出走を認めるべきではなく、出走させてしまったことは審判団のミスとも言っても良いだろう。何度も繰り返すがこれは全日本選手権であり、それにふさわしい内容を期待したかったのだが。

苦言ばかりを述べてきたが、レース内容そのものは好勝負が繰り返されたと思う。男子スプリントでは高校生の北津留翼(福岡・豊国学園高)が、準決

勝でプロ選手を破り決勝に進出。決勝では高体連先輩の永井清史(強化・JPCU岐阜)にストレート負けしたものの、彼の今後の成長を期待したい。1kmタイムトライアルでは全プロ2位の荒井崇博(強化・JPCU佐賀)が、惜しくも3秒台に届かなかったものの1分4秒006で優勝した。

チームスプリント予選では呼吸が合わず、高体連チームにあわや?という場面の見られた強化チームであるが、決勝では1分16秒314の大会新記録で中国チームを下し優勝した。出走2チームの団体追抜競走だが、いずれにせよ決勝はこのチーム同士の組み合わせであったであろう。強化チームが4分23秒864の大会新記録で学連チームを下した。個人追抜競走では内田 颯(強化・JPCU栃木)が全プロとの2冠を果たした。

ポイントレースでは強化チームのメンバーが力を見せ付けた。昨年に続き西谷泰治(強化・愛三工業)がこの種目2連覇を遂げた。毎年ルールが変わるポイントレースであるが、国際ルールなので如何ともし難いが、ゴールスプリントのダブルポイントが無くなったのは興味を損ねているように感じられる。出走10名のケイリンは、強化チームのプロ競輪選手が表彰台を独占した。優勝は矢口啓一朗(強化・JPCU群馬)。

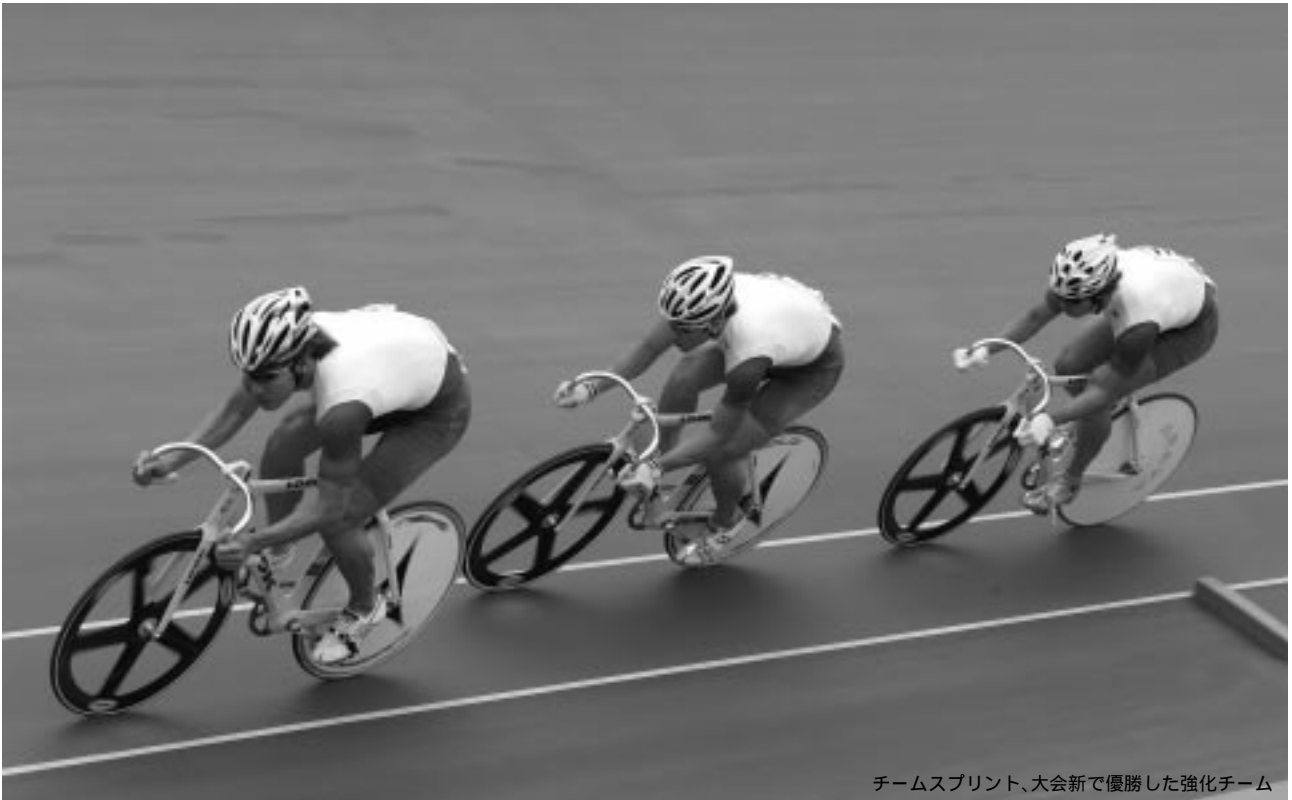
女子500mタイムトライアルとスプ

リントには、注目の大菅小百合(強化・三協精機)が出走した。タイムトライアルでは、自らの持つ日本記録にわずかに及ばない136秒011で、まず1冠を得る。スタートがもう少し良ければ(最初のスタートではクリップを外し、2度目のスタート)日本記録の可能性も十分あったろう。走る度に記録を更新しそうな勢いがあり、今後に期待したい。予選で唯一人11秒台を出したスプリントでは、太刀川麻也(強化・スーパーKアスリートラボ)と決勝で対戦し、2-1で下して2冠を獲得した。この種目全日本4連覇を惜しくも逃した太刀川であるが、レース運びの巧さは大菅に勝る。今後の活躍に充分期待したい。

女子個人追抜競走は大塚 歩(強化・A+00)が初タイトルを獲得した。ただこの種目では、レースにおいて久しく3分台のタイムを見ていない。もう少し高レベルでの争いを期待したい。ポイントレースは沖 美穂が第2回大会以来の優勝を飾った。沖は8回のポイント周回のうち7回で1位を獲得、残る1回は木村春恵(青森・八戸大)が取ったがこれですら金星と感じてしまう。

好勝負が繰り返されたと言いたが、それはあくまでも国内レベルの話で、世界を相手にするためにはまだまだ勝ちタイムを縮める必要があろう。

(村田隆宣)



チームスプリント、大会新で優勝した強化チーム

1kmTT優勝の荒井



男子スプリント決勝、1位永井(左)と2位北津留



ケイリン決勝1位矢口(左)、2位太田(中)



男子ポイントレース優勝の西谷(左)





男子個抜優勝の内田



500TTも優勝し
2冠の大菅

女子スプリント決勝、1位大菅(右)と2位太刀川



女子個抜優勝の大塚



女子ポイント1位の沖(中下)
2位大塚(中上)

[競技結果]

男子1kmタイムトライアル

- 1 荒井 崇博 強化 JPCA 1:04.006
- 2 井上 昌己 強化 JPCA 1:04.627
- 3 矢口啓一郎 強化 JPCA 1:05.774
- 4 北津留 翼 福岡 豊国学園高 1:06.479
- 5 松田 優一 茨城 取手第一高 1:07.445
- 6 福井 敬司 鳥取 倉吉工高教 1:09.733

男子スプリント

- 1 永井 清史 強化 JPCA・JPCU岐阜
- 2 北津留 翼 福岡 豊国学園高校
- 3 長塚 智広 強化 JPCA・JPCU茨城
- 4 稲垣 裕之 JPCA JPCU京都
- 5 屋良 朝春 沖縄 日本大学
- 6 朝倉 佳弘 東京 放送大学

男子4km個人追抜競走

- 1 内田 慶 強化 JPCA 4:50.076
- 2 坂口 博 強化 愛知 5:05.062
- 3 佐々木孝司 強化 JPCA 4:47.526
- 4 伊藤 太一 山梨 日本大学 4:57.107
- 5 黒木 裕介 強化 宮崎 4:52.800
- 6 浦門 義人 兵庫 JOA-LAS 4:53.100

男子ケイリン

- 1 矢口啓一郎 強化 JPCA・JPCU群馬

- 2 太田 真一 強化 JPCA・JPCU埼玉
- 3 井上 昌己 強化 JPCA・JPCU長崎
- 4 朝倉 佳弘 東京 放送大学
- 5 柴崎 俊光 三重 中央大学
- 6 西川 親幸 JPCA JPCU熊本

男子ポイントレース(30km)

- 1 西谷 泰治 強化 愛知・愛三工業 23 p
- 2 窓場加乃敏 強化 JPCA・JPCU京都 19 p
- 3 吉井 功治 JPCA JOA・LAS 17 p
- 4 飯島 誠 強化 JPCA・茨城 17 p
- 5 飯島 規之 強化 JPCA・JPCU埼玉 15 p
- 6 盛 一大 茨城 日本大学 10 p

男子チームスプリント

- 1 強化 長塚・井上・永井 1:16.314
- 2 中国選抜 福井・河端・在本 1:18.242
- 3 学 連 丸尾・佐川・佐藤 1:19.180
- 4 高体連 松田・吉松・北津留 1:19.414

男子団体追抜競走

- 1 強化 佐々木・内田・黒木・西谷4:23.864
- 2 学 連 伊藤・盛・吉田・青木 4:32.083

女子500mタイムトライアル

- 1 大菅小百合 強化 長野・三協精機36.011
- 2 太刀川麻也 強化 茨城・スバル-K 36.163

- 3 篠崎 新純 千葉 明治大学 37.905
- 4 遠藤 友子 強化 大分・鹿屋体大38.417

女子スプリント

- 1 大菅小百合 強化 長野・三協精機製作所
- 2 太刀川麻也 強化 茨城・スバル-Kアスリート
- 3 篠崎 新純 千葉 明治大学
- 4 遠藤 友子 強化 大分・鹿屋体育大学

女子3km個人追抜競走

- 1 大塚 歩 強化 栃木・A+00 4:02.512
- 2 木村 春恵 青森 八戸大学 4:07.954
- 3 沖 美穂 強化 JPCA・チェコ 4:02.280
- 4 萩原麻由子 群馬 伊勢崎女子 4:08.444
- 5 村中恵美子 東京 三ツツリ 4:08.992
- 6 杉村 久美 岩手 スバル 4:14.964

女子ポイントレース(16km)

- 1 沖 美穂 強化 JPCA・チェコ 37 p
- 2 大塚 歩 強化 栃木・A+00 15 p
- 3 木村 春恵 青森 八戸大学 11 p
- 4 森本 朱美 鳥取 スバル 11 p
- 5 杉村 久美 岩手 スバル 8 p
- 6 松永 舞美 香川 法政大学 6 p



第50回全日本プロ選手権ロードレース

6月18日、青森県合子沢記念公園で第50回全日本プロ選手権のロード競技が4.4kmの周回コースを18周する79.2kmで行われた。

全国から競輪選手40名が参加したが、全プロロード連勝が続いている飯島規之が今大会も2周目から独走し、同一周回ゴールはわずか3人だけという飯島の一人舞台に終わった。

飯島規之の独壇場



[競技結果]

(79.2km)

- 1 飯島 規之 埼玉 関東地区 2:26:19.23
- 2 舛井 幹雄 三重 中部地区 2:30:39.19
- 3 樺澤 康輝 群馬 関東地区 2:32:47.95
- 4 大久保 聡 鹿児島 九州地区 -1 lap
- 5 大塚 英伸 静岡 南関東地区 -1 lap
- 6 飯田 義広 東京 関東地区 -1 lap
- 7 林 次郎 福岡 九州地区 -1 lap
- 8 安東 英博 大分 九州地区 -1 lap
- 9 武井 大介 千葉 南関東地区 -1 lap
- 10 吉本 哲郎 広島 中国地区 -1 lap



B世界選手権速報

アテネ・オリンピック枠3枠獲得!!

7月5日から9日、スイスのエーグルでB世界選手権大会が行われ、男子ロードレースと女子トラックレースに出場し健闘の結果、アテネオリンピックの男子ロード枠2枠と、女子500mTT枠1枠を見事獲得した。

B世界選手権 (7/5-9 スイス・エーグル)

男子個人ロードレース (151.2km)

- | | | | |
|----|----------------|-----|---------|
| 1 | FISCHER Murilo | BRA | 3:42:43 |
| 2 | STEVIC Ivan | YUG | 3:42:44 |
| 3 | MCCANN David | IRL | 3:42:45 |
| 7 | 岡崎 和也 | JPN | 3:43:25 |
| 9 | 田代 恭崇 | JPN | 3:43:51 |
| 16 | 鈴木 真理 | JPN | 3:45:01 |
| 29 | 福島 晋一 | JPN | 3:49:18 |
| 30 | 広瀬 敏 | JPN | 3:49:18 |
| 47 | 狩野 智也 | JPN | 3:56:04 |

女子500mタイムトライアル

- | | | | |
|---|-------------------|-----------|--------|
| 1 | 大菅小百合 | JPN (日本新) | 35.709 |
| 2 | KIM Sun Yi | KOR | 36.727 |
| 3 | TRI KUSUMA Santia | INA | 37.517 |

女子スプリント

- | | | | |
|---|------------------|-----|--|
| 1 | RADANOVA Evgenia | BUL | |
| 2 | 太刀川麻也 | JPN | |
| 3 | LEE Min Hye | KOR | |
| 4 | 大菅小百合 | JPN | |

女子個人追抜競走

- | | | | |
|---|----------------|-----|----------|
| 1 | THUERIG Karin | SUI | 2:17.650 |
| 2 | GARCIA Evelyn | ESA | OVT |
| 3 | WASSERMAN Anel | RSA | 3:51.902 |
| 4 | 大塚 歩 | JPN | 3:52.683 |

女子ポイントレース

- | | | | |
|---|-------------------|-----|------|
| 1 | HAN Song Hee | KOR | 25 p |
| 2 | MUZIZAH Uyun | INA | 19 p |
| 3 | TRI KUSUMA Santia | INA | 16 p |
| 8 | 大塚 歩 | JPN | 5 p |

MTBワールドカップ第3戦 カナダで末政実緒が活躍

6月28日から29日にカナダ・モンサンタンにおいて開催されたワールドカップダウンヒル第3戦にて末政実緒(トレック・フォルクスワーゲン/兵庫)が、フォークロスで3位、ダウンヒルでは8位となった。

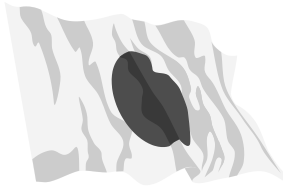
[競技結果]

女子4X

- | | | |
|---|----------------|-----|
| 1 | MILLER Katrina | AUS |
| 2 | LILLY Jamie | USA |
| 3 | 末政 実緒 | JPN |

女子DH

- | | | | |
|---|-----------------|-----|---------|
| 1 | GRIFFITHS Fionn | GBR | 1:54.99 |
| 2 | MOSELEY Tracy | GBR | 1:55.10 |
| 3 | STREB Marla | USA | 1:56.17 |
| 8 | 末政 実緒 | JPN | 1:58.42 |



日本新記録

500m

女子シニア

35秒709

大菅 小百合(長野・三協精機)

2003/7/9

スイス・エーグル



第4回チャレンジ・ザ・オリンピック実施要領(抜粋)

主催	財団法人 日本自転車競技連盟	
後援	財団法人 日本オリンピック委員会	
実施期日	平成15年9月28日(日)	
実施場所	日本サイクルスポーツセンター・250mトラック	
実施内容	(1) 250mタイムトライアル(スタンディング)男子 (2) 1kmタイムトライアル(スタンディング)男子 (3) 500mタイムトライアル(スタンディング)女子 (4) 200mタイムトライアル(フライング)男女 (5) 3km及び4kmタイムトライアル(スタンディング)男女	
スケジュール (予定)	9:00 ~ 9:30 受付(サイテル駐車場) 9:30 ~ 11:00 練習 11:30 ~ 16:00 記録会	
参加資格	トラックレーサーにより250m走路を走行できる男女。	
申込方法	ハガキ・FAX・E-mailにて住所・氏名・年齢(生年月日)・職業・電話番号・自己タイムを明記の上、日本自転車競技連盟選手強化部あて申し込む。 住所:〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-15 FAX:03-5561-0508 E-mail: cycling@japan-sports.or.jp	
申込締切	平成15年9月10日(水)連盟必着	
その他	(1) 交通費の負担は、下記のとおりとする。 原則各自負担。但し、下記タイムを記録した者には本人最寄り駅からを連盟が負担する。 200m:11秒000以内(男子)、12秒000以内(女子) 250m:18秒750以内 1km:1分08秒000以内 500m:39秒000以内 3km:3分45秒000以内(ジュニア男子)、4分00秒000以内(女子) 4km:4分50秒000以内(エリート男子) (2) 下記タイム更新者は、連盟強化指定選手等に追加指定する。 200m:10秒500未満(男子)、11秒800以内(女子) 250m:18秒200未満 1km:1分05秒000未満 500m:38秒000未満 3km:3分40秒000以内(ジュニア男子)、3分55秒000以内(女子) 4km:4分45秒000以内(エリート男子)	



JCFニュース

ヘルメットの新規公認

公認番号	公認日付	公認申請社	製造社	形式名	公認条件
221	2003/7/2	インター マックス	MET SPA	アナクサゴレII (Anaxagore II)	バイザーはマウンテンバイク・クロスカントリー・シクロクロスにおいてのみ使用が認められている旨の注意書を同梱すること。

インター マックス

〒400-0074 山梨県甲府市千塚5-10-9

055-252-7333



UCI PRESS RELEASE / COMMUNIQUE DE PRESSE: 01.07.2003 : Aigle, SUI
UCIプレスリリース 2003年7月1日 スイス・エーグル

BMX will be added to the 2008 Olympics :

BMX種目は2008年オリンピック競技大会に加えられる:

The IOC Executive Committee decided on 29th June 2003, during their meeting in Prague, to include BMX (Bicycle Motocross) in the XXIX Olympics in Beijing, will be held from 8 to 24 August 2008.

IOC理事委員会は2003年6月29日にプラハにおける会議において、BMX(バイシクルモトクロス)を、2008年8月8日から24日に開催される第29回オリンピック北京大会に含めることを決定した。

IOC President Rogge was pleased to inform UCI President Verbruggen about this decision. President Rogge further stated that "we believe that this introduction will definitely enhance the Olympic program".

ロゲIOC会長は、この決定についてファブルッゲンUCI会長に喜ばしく知らせた。ロゲIOC会長はさらに「この採用はオリンピック・プログラムを確実に促進するものであることを信じる」と語った。

One Elite Men (19 Years and older) and one Elite Women (19 Years and older) event will be included in the Olympic program.

エリート男子(19歳以上)1種目とエリート女子(19歳以上)1種目が、オリンピック・プログラムに含まれることになる。

The UCI BMX World Ranking will determine the nations ranking and the number of athletes for each country, although the total number of BMX athletes has not yet been decided.

UCI・BMXランキングにより国別ランキングと各国の競技者数が決定されることになるが、BMXの合計競技者数はまだ決定されていない。

UCI PRESS RELEASE / COMMUNIQUE DE PRESSE: 05.07.2003 : Aigle, SUI
UCIプレスリリース 2003年7月5日 スイス・エーグル

MEETING OF THE UCI MANAGEMENT COMMITTEE :

UCI理事会会議

The UCI's Management Committee met yesterday and today in Lausanne at the International Olympic Committee's offices.

UCI理事会は、昨日および本日、国際オリンピック委員会事務局において会議を行った。

Opening the meeting, the Management Committee expressed its great pleasure that the IOC had decided to integrate BMX in the Olympic Games program for the first time in 2008 in Beijing.

開会にあたり、IOCが2008年北京大会を最初としてBMX競技をオリンピック競技大会プログラムに統合したことに、理事会は大いなる喜びを表明した。

The Management Committee has also taken note of the results obtained in the organization of the B World Championships which will take place as of tomorrow until next Wednesday in Aigle, Monthey and the World Cycling Center.

エーグル、モンティおよびワールド・サイクリング・センターにおいて明日より次の水曜日まで行なわれる「B」世界選手権大会の運営において得られる成果にも理事会は注意を払っていた。

Some 360 athletes from 62 countries, which is a new participation record, are registered in competitions on the Road and Track in this event.

参加数において新記録である、62カ国より約360名の競技者が、この大会のロードおよびトラック・レースに参加登録した。

The Management Committee also approved the creation, as of next season, of the Women Cyclo-Cross World Cup, of which's program will be parallel to that of the Men's series.

また理事会は、次シーズンより女子シクロクロス・ワールドカップを男子のシリーズと並行するプログラムで創設することを承認した。

Other important decisions of the Management Committee concerned the attribution of Indoor Cycling World Championships in 2003 to Tata Hungary as well as the Masters Road World Championships 2004-2006 to St-Johann Austria. It was also agreed that wheels of 29 inches could be used in Mountain Bike events.

その他の理事会の重要な決定は、オーストリアのザクト・ヨハンの2004年から2006年のマスターズ・ロード世界選手権大会開催権だけでなく、ハンガリーのタータの2003年の世界室内自転車競技選手権大会の開催権に関するものである。また、マウンテンバイク競技において29インチ車輪も認められた。

The Management Committee finally considered with attention the wearing of helmets, some weeks after the new rules come into place.

理事会は最後にヘルメット着用の注意について熟考し、何週間か後に新規規則に更新される。

As of January 1st 2004, appropriate measures will be taken to settle the problem of races against-the-clock and pursuit competitions on the Track.

2004年1月1日時点で、トラックにおけるタイムトライアル競技とパーシュート競技の問題を解決するために、適切な策が講じられる。

As of today, the Management Committee has addressed a formal recommendation to all riders that they use hard-shell security helmets as well during those events.

本日時点で、理事会は、すべての競技者が競技中に、ハードシェル安全ヘルメットを使うことについて公式の推奨を表明した。

2003 ロード・トラック・ランキング (5月現在)

[ロードレース]

男子エリート・ロードレース

E	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	鈴木 真理	JPCA	E	P	1,106.3
2	中川 康二郎	茨城	E	m	962.0
3	田中 光輝	愛知	E	m	942.3
4	今西 尚志	京都	E	m	873.8
5	狩野 智也	JPCA	E	P	827.5
6	真鍋 和幸	JPCA	E	P	638.3
7	阿部 良之	JPCA	E	P	581.8
8	柿沼 章	JPCA	E	P	471.8
9	日置 大介	兵庫	E	P	451.3
10	野寺 秀哉	JPCA	E	P	352.5
11	流郷 克哉	群馬	E	m	335.9
12	三浦 恭資	JPCA	E	P	326.7
13	二戸 康寛	山形	E	m	285.8
14	大内 薫	大阪	E	m	281.3
15	西谷 雅史	東京	E	m	252.0
16	飯島 誠	JPCA	E	P	240.0
17	坂口 博	愛知	E	m	234.9
18	山本 雅道	神奈川	E	m	230.0
19	和野内 公次	大阪	E	m	216.6
20	長野 耕治	大愛	E	m	213.5
21	鈴木 雷太	長野	E	P	207.0
22	江下 健太郎	愛知	E	m	205.0
23	江本 泰輔	東京	E	m	204.8
24	小畑 郁	東京	E	m	198.1
25	武内 誠	愛知	E	m	190.0
26	廣瀬 佳正	JPCA	E	P	172.6
27	中里 聡史	埼玉	E	m	157.0
28	浅野 浩一	東京	E	m	153.0
29	中村 文武	東京	E	m	138.0
30	大塚 潤	静岡	E	m	134.5
31	秋田 謙	愛知	E	m	131.0
32	楠本 正昭	愛知	E	m	129.6
33	広瀬 学	石川	E	m	127.0
34	広瀬 敏	石川	E	m	121.5
35	飯田 輝男	茨城	E	m	119.0
36	田中 泰治	北海道	E	m	117.8
37	辻 俊行	大阪	E	m	117.0
38	西山 知宏	福井	E	m	115.6
39	西村 拓也	京都	E	m	111.6
40	小口 直樹	東京	E	m	108.5
41	米山 一輝	東京	E	m	107.8
42	菱山 毅	東京	E	m	107.0
43	宮下 星児	東京	E	m	104.3
44	山根 理史	島根	E	m	101.6
45	行成 秀人	岡山	E	m	91.0
46	森 正和	静岡	E	m	87.0
47	渡辺 忠義	三重	E	m	87.0
48	色川 浩樹	茨城	E	m	80.0
49	梶木 恒介	大阪	E	m	79.0
50	向川 尚樹	大阪	E	m	72.4
51	青藤 慶尚	東京	E	m	72.4

男子U23・ロードレース

U	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	土井 雪広	山形	U		894.0
2	西谷 泰治	広島	U		669.2
3	岩本 竜太郎	広島	U		567.2
4	鈴木 謙一	静岡	U		546.5
5	辻 貴光	京都	U		528.0
6	山本 敬純	大阪	U		507.0
7	向川 訓司	大阪	U		459.0
8	内山 靖樹	大阪	U		430.5
9	普久原 奨	沖縄	U		395.6
10	池田 文志	奈良	U		384.0
11	辻 善光	京都	U		338.9
12	石田 哲也	愛知	U		302.4
13	三浦 勇一	京都	U		297.1
14	大野 涼太	青森	U		289.5

U	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
15	清水 良行	岡山	U		282.6
16	河野 通明	京都	U		272.1
17	堀川 大地	群馬	U		236.5
18	松原 稔明	奈良	U		235.0
19	辻 龍一	大阪	U		221.2
20	室井 祐介	愛知	U		216.3
21	小林 彰夫	福島	U		215.0
22	井川 智之	大阪	U		196.6
23	郡山 善貴	岐阜	U		184.2
24	細川 倫央	京都	U		180.9
25	松村 光浩	和歌山	U		176.0
25	明珍 多久雄	福島	U		176.0
27	盛 一大	茨城	U		160.0
27	柏原 剛	京都	U		160.0
29	山崎 卓己	静岡	U		135.3
30	木下 渉	京都	U		132.7

男子ジュニア・ロードレース

J	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	畑中 勇介	東京	J		650.0
2	長沼 隆行	埼玉	J		415.0
3	島田 真琴	東京	J		410.0
4	渡辺 将大	群馬	J		370.0
5	長 義幸	和歌山	J		305.0
6	西村 光太	三重	J		285.0
7	片山 和正	岡山	J		279.0
8	村上 純平	山形	J		215.0
9	石井 陽	山形	J		210.0
10	立里 匡道	山形	J	s	184.0
11	金山 慎一郎	千葉	J		149.0
12	石浦 一憲	京都	J		136.0
13	長江 寿也	青森	J		120.0
14	田中 孝一	岡山	J		98.0
14	飯塚 航	群馬	J		98.0
16	森 良	広島	J		90.0
17	塩野 孝一	島根	J		86.0
18	村上 卓穂	香川	J		82.0
19	梅原 依落	京都	J		78.0
20	小松原 明紀	島根	J		76.0
21	吉成 晃一	熊本	J		75.0
22	菅沼 大地	東京	J		74.0
23	小坂 虎太郎	東京	J		72.0
24	太田 貴明	京都	J		70.0
25	吉田 真人	奈良	J	u	68.0
26	村田 建一朗	大阪	J		66.0
27	瀧口 晃広	奈良	J		64.0
27	竹下 翔	島根	J		64.0
29	桐原 洋平	神奈川	J		62.0
30	旗手 裕嗣	大分	J		60.0

女子・ロードレース

F	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	唐見 実世子	奈良	E		1,410.0
2	中村 珠藻	石川	U		755.0
3	坂田 佳子	兵庫	E		524.4
4	大森 智子	京都	E		500.0
5	萩原 麻由子	群馬	J		487.0
6	村中 恵美子	京都	E		444.0
7	仲 江美	埼玉	J		423.0
8	小野 山恵美	愛媛	E		336.0
9	高橋 いづみ	東京	E		300.0
10	梅野 敦子	京都	E		299.4
11	豊岡 英子	大阪	U		294.0
12	中山 朋子	神奈川	E		266.6
13	福原 昌代	北海道	U		243.0
14	岡田 由佳子	愛知	J		232.2
15	前川 康子	奈良	U		225.8
16	永田 萌子	大分	J		225.0
17	西 加南子	千葉	E		220.0
17	酒井 真清	大阪	E		220.0
19	岡田 未来	京都	J		211.0
20	森 智恵美	京都	J		205.0
21	木村 春恵	青森	U		202.5

F	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
22	木村 清香	福井	E		200.0
23	小野 翔子	栃木	U		196.0
24	加藤 紀衣	大阪	E		189.0
25	宮崎 杏菜	大分	J		180.0
25	真下 正美	神奈川	E		180.0
27	濱田 真子	東京	E		175.9
28	許斐 真由子	鹿児島	E		160.0
28	中込 由香里	長野	E		160.0
30	古川 ひとみ	新潟	J		153.6

[トラックレース]

男子エリート・タイムトライアル

TT	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	荒井 崇博	JPCA	E	P	840.0
2	伏見 俊昭	JPCA	E	P	672.0
3	在本 直樹	岡山	E		598.0
4	稲村 成浩	JPCA	E	P	546.0
5	竹沢 浩司	富山	U		519.2
6	濱田 浩司	JPCA	E	P	420.0
7	村上 義弘	JPCA	E	P	319.2
8	細沼 健治	埼玉	U		240.0
9	福井 敬司	埼玉	E	m	235.2
9	新田 康仁	JPCA	E	P	235.2

男子エリート・スプリント

SP	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	金子 貴志	JPCA	E	P	840.0
2	前反 祐一郎	JPCA	E	P	672.0
3	稲垣 裕之	JPCA	E	P	546.0
4	鈴木 英介	静岡	U		514.2
5	朝倉 佳弘	東京	E		478.0
6	湯原 正行	長野	E		476.0
7	伊勢崎 彰大	JPCA	E	P	420.0
8	大沢 雄大	埼玉	U		300.0
9	小田 倉勇二	栃木	U		240.0
10	宿口 陽一	埼玉	U		235.2

男子エリート・個人追抜競走

IP	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	浦門 義人	兵庫	E		1,150.0
2	内田 慶	JPCA	E	P	840.0
3	飯島 規之	JPCA	E	P	672.0
3	高島 豪	埼玉	U		672.0
5	伊藤 太一	山梨	U		646.0
6	坂口 博	愛知	E		626.0
7	佐々木 孝司	JPCA	E	P	546.0
8	石田 宏樹	青森	U		479.2
9	黒木 裕介	宮崎	U		435.2
10	久保田 奉文	JPCA	E	P	420.0
10	明珍 多久雄	福島	U		420.0

男子エリート・ポイントレース

PR	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	盛 一大	茨城	U		1,000.0
2	坂口 博	愛知	E		862.0
3	山中 猛	JPCA	E	P	840.0
4	高島 豪	埼玉	U		676.0
5	大塚 英伸	JPCA	E	P	672.0
6	西谷 泰治	広島	U		617.6
7	榊井 幹雄	JPCA	E	P	546.0
8	柴田 祐也	岐阜	U		435.2
9	鱒淵 正利	JPCA	E	P	420.0
10	武藤 大輔	高知	E		419.2

男子エリート・ケイリン

KE	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	朝倉 佳弘	東京	E		1,035.0
2	柴崎 俊光	三重	U		872.0
3	吉田 康則	岡山	E	m	770.0
4	百々 敦史	三重	E		546.0
5	喜納 隆志	沖縄	U		319.2
6	西尾 孝政	埼玉	E	m	300.0
7	中山 延行	高知	U		275.2
8	鈴木 英介	静岡	U		240.0
9	山我 宗永	埼玉	U		200.0
10	小堺 浩二	石川	U		168.0

男子ジュニア・スプリント

SP	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	北津留 翼	福岡	J		1,580.0
2	吉松 賢二	群馬	J		871.0
3	菅田 壺道	宮城	J		672.0
4	寺田 信彦	大分	J		406.0
5	笹倉 慎也	富山	J		400.0
6	河端 朋之	鳥取	J	s	190.0
7	佐野 雄希	愛知	J		140.0
8	新田 祐大	福島	J		120.0
9	倉知 裕也	愛知	J	s	100.0
10	高橋 紀史	秋田	J		91.2

女子・タイムトライアル

TT	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	篠崎 新純	千葉	U		1,372.0
2	岡田由佳子	愛知	J		1,159.2
3	岡 希美	群馬	J		1,012.0
4	太刀川麻也	茨城	E		840.0
5	遠藤 友子	大分	U		746.0
6	埋田 麻衣	大分	J		556.0
7	濱田 真子	東京	E		549.0
8	花山 千宏	宮城	J		445.0
9	仁藤ひろみ	静岡	U		435.2
10	萩原麻由子	群馬	J		380.0

男子プロ・ケイリン

KE	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	吉岡 稔真	JPCA	E	P	840.0
2	山田 裕仁	JPCA	E	P	672.0
3	小橋 正義	JPCA	E	P	546.0
4	山口 富生	JPCA	E	P	420.0
5	松本 整	JPCA	E	P	319.2
6	高木 隆弘	JPCA	E	P	235.2
7	高谷 雅彦	JPCA	E	P	168.0
8	西川 親幸	JPCA	E	P	126.0
9	岡部 芳幸	JPCA	E	P	117.6
10	高橋 仁	JPCA	E	P	84.0

男子ジュニア・個人追抜競走

IP	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	石川 雅望	群馬	J		640.0
2	金澤 竜二	福島	J		500.0
3	青木 康貴	岐阜	J	s	417.4
4	小豆畑郁也	福島	J		317.2
5	長江 寿也	青森	J		231.2
6	是永 幸寛	福岡	J		221.0
7	太田 貴明	京都	J		192.0
8	西村 光太	三重	J		190.0
9	中島 和夫	岐阜	J		131.2
10	根本 哲史	秋田	J		120.0

女子・スプリント

SP	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	篠崎 新純	千葉	U		946.0
2	石井 寛子	埼玉	J		879.2
3	遠藤 友子	大分	U		872.0
4	太刀川麻也	茨城	E		840.0
5	岡 希美	群馬	J		550.0
6	埋田 麻衣	大分	J		500.0
7	遠山 恵	岩手	E		495.2
8	佐藤 美香	大分	J		325.0
9	伊東 静香	宮城	U		298.0
10	庄野 友香	神奈川	J		250.0

男子ジュニア・タイムトライアル

TT	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	松田 優一	茨城	J		1,405.0
2	早坂 秀悟	宮城	J		922.0
3	菅田 壺道	宮城	J		911.2
4	北津留 翼	福岡	J		736.0
5	新田 祐大	福島	J		500.0
6	佐野 雄希	愛知	J		282.8
7	中村 健志	熊本	J		195.0
8	古屋 琢晶	山梨	J		192.0
9	中川 慶一	千葉	J	u	156.0
10	田中 晴基	千葉	J		147.4

男子ジュニア・ポイントレース

PR	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	西村 光太	三重	J		1,160.0
2	竹山 陵太	宮城	J		592.0
3	片山 和正	岡山	J		325.0
4	島田 真琴	東京	J		283.6
5	立里 匡道	山形	J	s	243.0
6	西久保博之	埼玉	J		190.0
7	村上 純平	山形	J		156.0
8	宮原 哲弥	福岡	J		140.0
9	村上 卓穂	香川	J		131.2
10	前田 雅則	和歌山	J		120.0

女子・個人追抜競走

IP	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	萩原麻由子	群馬	J		1,732.0
2	村中恵美子	東京	E		832.0
3	中村 珠藻	奈良	U		650.0
4	永田 萌子	大分	J		640.0
5	小淵 千恵	群馬	J		638.0
6	青木千江子	群馬	U		630.0
7	木村 春恵	青森	U		546.0
8	濱田 真子	東京	E		522.0
9	小野山恵美	愛媛	E		479.2
10	宮崎 杏菜	大分	J		406.0

インフォメーション コーナー

映画情報

「茄子 アンダルシアの夏」

7月26日(土)より全国松竹系・東急系にてロードショー。
世界三大自転車レース「ベエルタ・ア・エスパーニャ」が舞台。アニメーション47分。
配給会社 アスミック・エース <http://www.nasu-summer.com>

自転車文化センター催事情報

「ツール・ド・フランス100周年記念特別展示」

会期：2003年6月1日(日)～8月31日(日)
会場：自転車文化センター情報室(東京都千代田区北の丸公園2-1 科学技術館)
自転車文化センター <http://www.cycle-info.bpaj.or.jp/japanese/index.html>
科学技術館 <http://www.jsf.or.jp/>

新刊情報

「シマノ 世界を制した自転車パーツ 堺の町工場が『世界標準』となるまで」

著者：山口和幸 1,600円(税別)(株)光文社

女子・ポイントレース

PR	氏名	所属	Ca.	Cl.	Point
1	森本 朱美	鳥取	E		840.0
2	木村 春恵	青森	U		672.0
3	中村 珠藻	奈良	U		550.0
4	杉村 久美	岩手	E		546.0
5	村中恵美子	東京	E		328.0
6	松永 舞美	香川	U		319.2
7	斎藤 綾	秋田	U		235.2
8	唐見実世子	石川	E		200.0
9	小野山恵美	愛媛	E		126.0
10	濱田 真子	東京	E		100.0

エリート：E(プロ:EP、マスター:Em)
アンダー23：U
ジュニア：J(15才:Ju、18才で1～3月生:Js)

競技大会 結果

チーム名等については略して記載

UCI女子ロードワールドカップ第6戦カナダ (5/31 カタ・モントリオール)

(99.6km)

1	JEANSON, Geneviève	CAN	2:51:07
2	COOKE, Nicole	GBR	2:51:18
3	ARNDT, Judith	GER	2:51:18
38	沖 美穂	JPN	3:01:06
	嶋田 広子	JPN	時間切
	大塚 歩	JPN	時間切
	唐見実世子	JPN	DNF

ワールド・グランプリ・モントリオール (UCI 2.9.1) (6/2-4 カタ・モントリオール)

第1-Aステージ(ブドウ)個人TT(3km)

1	JEANSON Geneviève	CAN	3:52
2	MACTIER Katie	AUS	3:56
3	BESSETTE Lyne	CAN	3:57
39	大塚 歩	JPN	4:16
48	沖 美穂	JPN	4:19
60	嶋田 広子	JPN	4:21
72	唐見実世子	JPN	4:27

第1-Bステージ(50km)

1	GRAIN Gina	CAN	1:11:15
2	COOKE Nicole	GBR	1:11:15
3	CARTER Erin	CAN	1:11:15
15	沖 美穂	JPN	1:11:15
51	大塚 歩	JPN	1:11:15
76	嶋田 広子	JPN	1:13:22
	唐見実世子	JPN	DNS

第2ステージ(111km)

1	LE FLOCH Magali	FRA	2:54:31
2	NEBEN Amber	USA	2:54:31
3	BESSETTE Lyne	CAN	2:54:34
17	沖 美穂	JPN	2:55:05
39	大塚 歩	JPN	3:00:00
43	嶋田 広子	JPN	3:00:40

第3ステージ(80km)

1	ZILIUTE Diana	LTU	1:57:32
2	SCHLEICHER Regina	GER	1:57:32
3	GILMORE Rochelle	AUS	1:57:32
16	沖 美穂	JPN	1:57:36
43	大塚 歩	JPN	1:57:36
50	嶋田 広子	JPN	1:57:36

総合成績

1	NEBEN Amber	USA	6:07:10
2	BESSETTE Lyne	CAN	6:07:13
3	LE FLOCH Magali	FRA	6:07:26
18	沖 美穂	JPN	6:08:11
37	大塚 歩	JPN	6:13:07
51	嶋田 広子	JPN	6:15:59

ワヨウ・イ・リ・ティ・クラシック (UCI 1.9.1) (6/8 アメリカ・フィデリティ)

(91km)

1	BESSETTE Lyne	CAN	2:23:16
2	GAGGIOLI Lynn	USA	2:23:25
3	ARNDT Judith	GER	2:23:25
14	沖 美穂	JPN	2:23:25
53	嶋田 広子	JPN	2:23:25
66	唐見実世子	JPN	2:23:25
78	大塚 歩	JPN	2:25:33

第7回全日本実業団個人タイムトライアル選手権 (6/8 長野・桐池高原)

1	西村 拓也	ナガノAS.Kデザイン	1:28:05.9
2	天笠 辰一	スミタバ 和パ ー	1:28:31.0
3	阿部 良之	スル ー	1:28:43.6
4	行成 秀人	ミタバ ル ー	1:29:01.1
5	野寺 秀徳	スル ー	1:29:06.8
6	真鍋 和幸	ミタバ ル ー	1:29:16.4
7	日置 大介	CCDキッパ イ	1:29:20.7
8	小平 幸永	日本舗道	1:29:30.8
9	流郷 克也	YOU CAN	1:29:50.0
10	今西 尚志	スル ー	1:29:53.1

2003年全日本学生選手権個人ロードレース (6/8 静岡・日本CSC)

男子(100km)

1	土井 雪広	山形 法政大学	3:09:09
2	辻 龍一	大阪 京都産業大学	
3	大野 涼太	青森 中央大学	3:09:49
4	細川 倫央	京都 京都大学	3:10:04
5	佐々木正美	青森 日本大学	3:10:14
6	舟木 誠	福島 日本大学	3:10:26
7	山本 敬純	大阪 立命館大学	
8	松村 光浩	和歌山 日本大学	3:10:31
9	室井 佑介	愛知 法政大学	3:10:37
10	砂田 壮一	東京 東京大学	3:10:42

女子(40km)

1	木村 春恵	青森 八戸大学	1:23:49
2	中村 珠藻	奈良 順天堂大学	
3	斎藤 綾	秋田 順天堂大学	
4	細矢由美子	神奈川	
5	中山 朋子	神奈川	
6	岡野 尚美	静岡	
7	梅野 敦子	京都 同志社大学	
8	松永 舞美	香川 法政大学	
9	福原 昌代	北海道 北海道大学	
10	伊与田尚加	静岡	

第42回全日本学生選手権ロードレース (6/14 秋田・大瀨村)

(93.768km)

1	日本大学	小笠原・普久原・明珍・盛	2:02:59.95
2	鹿屋体大	荒木・池田・三瀬・清水	2:06:18.41
3	中央大学	水尾・高島・大野・小林	2:06:30.31
4	立命館大	櫻井・辻・辻・山本	2:07:31.41
5	東北学院	田辺・石崎・小倉・蛭名	2:07:50.63
6	法政大学	石田・堀川・佐野・室井	2:08:21.19
7	京都産大	河野・清水・岩本・辻	2:09:50.53
8	早稲田大	江口・平林・吉次	2:09:52.18
9	東京大学	平松・砂田・高月・中田	2:11:53.73
10	明治大学	斎藤・加藤・親川・立里	2:12:05.17

第34回東日本実業団競技大会 (6/14-15 山梨・境川)

1kmタイムトライアル

1	藤田 達也	パ イ	1:06.718
2	川村 崇	スミタバ 和パ ー	1:08.335
3	西谷 泰治	愛三工業	1:08.724
4	屋良 朝春	チ	1:09.429
5	大塚 英伸	マッ	1:09.433
6	中川 貴徳	栃木クラブ	1:10.170

スプリント

1	鈴木 英介	マッ
2	川村 崇	スミタバ 和 (早稲田大)
3	斎藤 友幸	マッ
4	小田倉勇二	日本シャクリ
5	屋良 朝春	チ
6	大木 卓也	スミタバ 和パ ー

4km個人追抜競走

1	坂口 博	愛三工業	4:54.780
2	浦門 義人	JOA-LAS	5:00.156
3	吉井 功治	JOA-LAS	5:01.198
4	大塚 潤	マッ	5:13.985
5	秋田 謙	愛三工業	4:58.274
6	工藤 紀夫	JOA-LAS	4:59.156

ケイリン

1	鈴木 英介	マッ
2	西尾 孝政	テ ュ
3	石丸 健次	チ
4	大木 卓也	スミタバ 和パ ー
5	斯波 雅貴	ミソ
6	高橋 仁	チ

エリミネーション

1	吉野 鉄平	チ
2	小野寺 保	GAS PANIC SP
3	河合 康晴	ミソ
4	北川 光治	ミソ
5	浅野 秀明	スミタバ 和パ ー
6	楠本 正昭	愛三工業

ポイントレース

1	西谷 泰治	愛三工業	51 p
2	吉井 功治	JOA-LAS	45 p
3	坂口 博	愛三工業	45 p
4	菅原 勝良	みさ	38 p
5	大塚 英伸	マッ	26 p
6	大塚 潤	マッ	20 p

マシント

1	愛三工業A	坂口・西谷	25 p
2	愛三工業B	楠本・秋田	8 p
3	スミタバ 和A	高橋・水澤	5 p
4	JOA-LAS	吉井・浦門	4 p
5	チ	高橋・吉野	(-1)11 p
6	三菱化学物流	緒方・山口	(-2)2 p

チームスプリント

1	パ イ	小川・沢口・藤田	1:19.116
2	栃木クラブ	矢野・中川・高塩	1:20.689
3	ミソ	植田・斯波・斯波	1:21.723
4	スミタバ 和	飯野・水澤・大木	1:24.446
5	Blanche	河上・清水・大鹿	1:23.991
6	けんしん	仲松・仲松・入端	1:24.424

4km団体追抜競走

1	愛三工業	坂口・楠本・秋田・西谷	4:30.551
2	JOA-LAS	吉井・工藤・浦門・柳沢	4:34.249
3	みさ	菅原・有賀・小室・金田	4:45.517

4 スミタハ 和 高橋・飯野・水澤・浅野 4:46.777
 5 マット・ロチ 鈴木・大塚・大塚・望月 4:54.312
 6 GAS PANIC 小野寺・鷺沢・山田 5:00.419

女子500mタイムトライアル

1 大菅 淳子 三協精機 38.996
 2 岡 希美 ハブ・レーシング 39.572
 3 吉井小百合 三協精機 39.724
 4 飯田 香里 フェブ・レーシング 41.906
 5 青木千江子 ハブ・レーシング 42.575
 6 高橋 美保 フェブ・レーシング 46.960

女子3km個人追抜競走

1 青木千江子 ハブ・レーシング 4:31.269
 2 飯田 香里 フェブ・レーシング 4:34.953
 3 高橋 美保 フェブ・レーシング 4:52.011
 4 中尾 訓子 スミタハ 和ハ・ル 5:01.857

2003JCF MTBジ ョパンシリーズ J1

DH#2 XC#4 (6/14-15 島根・三瓶山)

XC男子エリート(26.6km)

1 山口 孝徳 長野 MX/MONG 2:04:11.62
 2 鈴木 雷太 長野 ブリヂストン 2:05:15.31
 3 竹谷 賢二 千葉 FORD/SP2:06:01.69
 4 宇田川聡仁 静岡 ブリヂストン 2:08:15.63
 5 小笠原崇裕 長野 GRAY F. 2:09:38.60
 6 野口 忍 京都 トック 2:10:36.43
 7 柴田健太郎 福岡 FORD/SP2:11:05.88
 8 堂城 賢 長野 GRAY F. 2:11:49.68
 9 辻浦 圭一 長野 ブリヂストン 2:11:59.46

10 千田 尚孝 愛知 KHS 2:11:59.81
 XC女子エリート(15.2km)

1 南部 博子 福岡 TREK J. 1:47:41.56
 2 真下 正美 神奈川 SY-Nak 1:53:27.47
 3 榎本 梨絵 岡山 Be-One 1:56:38.21
 4 深井 薫 大阪 GRAY F. 2:01:35.26
 5 酒井 真清 大阪 Testach 2:01:39.34
 6 田崎 綾 千葉 -1 LAP
 7 猪俣けい子 大阪 デモ-ジョ -1 LAP
 8 中口 裕代 長野 Commenc -2 LAP
 9 田近 郁美 岐阜 GOD HILL -2 LAP
 10 武田美夕紀 愛媛走れ馬鹿犬 -2 LAP

DH男子エリート(2.2km)

1 竹本 将史 埼玉 ブリヂストン 2:57.21
 2 ヲト ヲカ 埼玉 MX/MONG. 2:59.29
 3 内嶋 亮 東京 A&F SANTA 3:00.05
 4 向原 健司 大阪 KUWAHARA 3:03.44
 5 安達 靖 愛知 cannondale 3:04.33
 6 高松 健二 兵庫 SCHWINN 3:04.38
 7 丸山 弘起 長野 MTBmagazine 3:04.58
 8 大島 礼治 兵庫 MTBmagazine 3:04.98
 9 和田 良平 兵庫 INTENSE J. 3:05.21
 10 鍋島 健一 福岡 ブリヂストン 3:05.24

DH女子エリート(2.2km)

1 増田 まみ 千葉 GIANT J. 3:40.27
 2 鴨下 美穂 神奈川 TECH IN 3:43.26
 3 渡辺 ヲリ 長野 CANNONDALE 3:48.54
 4 大西 雅美 兵庫 YRS-ANC 4:00.19

5 大松 幸代 福岡 Dirt Fetish 4:14.93
 6 服部 良子 神奈川 風魔横浜 4:18.45
 7 杉山 美佐 静岡 DD BIKES 4:35.28

2003全日本学生個人ロードタイムトライアル

(6/15 秋田・大湯村)

男子(31.256km)

1 明珍多久雄 日本大学 41:08.783
 2 伊藤 太一 日本大学 41:11.804
 3 佐々木正美 日本大学 41:55.509
 4 蛭名 洋平 東北学院大学 42:14.700
 5 小笠原 豪 日本大学 42:22.352
 6 盛 一大 日本大学 42:24.334
 7 親川 泰典 明治大学 42:26.394
 8 天沼 雅貴 鹿屋体育大学 42:39.748
 9 小玉 齊明 北海道大学 42:41.453
 10 荒木 就平 鹿屋体育大学 42:44.123

女子(15km)

1 中村 珠藻 順天堂大学 23:41.070
 2 許斐真由子 鹿屋体育大学 23:59.018
 3 斎藤 綾 順天堂大学 23:59.479
 4 中山 朋子 24:00.223
 5 松永 舞美 法政大学 24:02.463
 6 梅野 敦子 同志社大学 24:29.474
 7 濱田 真子 24:36.730
 8 古川ひとみ 長岡岡陵高校 24:52.130
 9 福原 昌代 北海道大学 25:12.110
 10 玉城 さち 鹿屋体育大学 25:14.634

第23回アジア選手権・第10回ジュニアアジア選手権 日本代表選手団

大会期間 平成15年8月5日～13日〔ロード〕5日個人TT、6日～7日個人ロード〔トラック〕9日～13日

派遣期間 平成15年8月1日～14日〔ロード〕8月1日～8日〔トラック〕8月6日～14日

開催場所 韓国・チャンウオン及び周辺道路

代表選手団

監督 福田 公生(JCFコーチ)

コーチ 高橋 松吉(JCFコーチ)・塚崎 邦嗣(JCFジュニアコーチ)

メニク 鬼原 積(JCFスタッフ)・森 昭雄(JCFスタッフ)

マッサー 柳 浩史(JCFスタッフ)・石田 宗男(JCFスタッフ)

総務 関口 美裕(JCFスタッフ)・三澤 義彦(JCFスタッフ)

選手

〔トラック〕

エリート男子 前反祐一郎(JPCA)・太田 真一(JPCA)・佐々木孝司(JPCA)・矢口啓一郎(JPCA)
 稲垣 裕之(JPCA)・井上 昌己(JPCA)・内田 慶(JPCA)・西谷 泰治(広島)
 黒木 裕介(宮崎)・坂口 博(愛知)

エリート女子 太刀川麻也(茨城)・遠藤 友子(大分)・篠崎 新純(千葉)・大塚 歩(栃木)
 木村 春恵(青森)

ジュニア男子 笹倉 慎也(富山)・竹山 陵太(宮城)・石川 雅望(群馬)・青木 康貴(岐阜)
 河端 朋之(鳥取)

ジュニア女子 萩原麻由子(群馬)

〔ロード〕

エリート男子 野寺 秀徳(JPCA)・真鍋 和幸(JPCA)・福島 康司(JPCA)・狩野 智也(JPCA)
 鈴木 真理(JPCA)・岡崎 和也(JPCA)

エリート女子 嶋田 広子(北海道)・森本 朱美(鳥取)・高橋いづみ(東京)

ジュニア男子 石川 雅望(群馬)・青木 康貴(岐阜)・高橋 貴一(山形)・水尾 健志(神奈川)

ジュニア女子 萩原麻由子(群馬)・永田 萌子(大分)・宮崎 杏菜(大分)

JCFトラック強化合宿

6月5日～10日、静岡の日本サイクルスポーツセンターの250mトラック他で6月分のトラック強化合宿が行われた。



2003年トラック世界選手権 日本代表選手団

大会期間	平成15年7月30日～8月3日
派遣期間	平成15年7月27日～8月5日
開催場所	ドイツ・シュツットガルト
代表選手団	
監督	ゲーリー・ウエスト(JCFチームマネジャー)
コーチ	班目 秀雄(JCFヘッドコーチ)・國崎 健(JPCAコーチ)
幼ニツク	森 昭雄(JCFスタッフ)
マッサー	柳 浩史(JCFスタッフ)
ドクター	小林 裕幸(防衛医大医師)
通訳	増田恵美子(JCFスタッフ)
総務	林 富士夫(JCF強化部)・宮口 正光(JPCA)
選手	飯島 規之・山田 裕仁・吉岡 稔真・伏見 俊昭 金子 貴志・堤 洋・長塚 智広・荒井 崇博 永井 清史・飯島 誠(以上JPCA)・大菅小百合(長野)

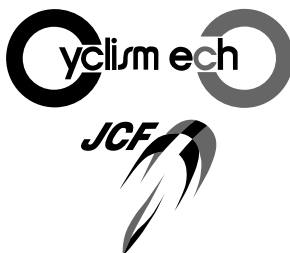
事務局の人事異動について(平成15年6月20日付)

平林 和美	総務部部長 兼 総務課課長事務取扱	総務部部長 兼 総務課課長、財務課課長事務取扱
志摩 謙治	業務部次長 兼 総務部財務課課長事務取扱	業務部次長
大脇 恒夫	国際事業推進室次長	国際事業推進室国際事業推進課課長
松橋 雅子	総務部財務課係長	総務部財務課主任
松本 里香	総務部総務課主任 兼 業務部競技課係員	総務部総務課係員
松尾 英治	業務部競技課主任	業務部競技課係員
山田 克彦	選手強化部選手強化第二課係員 兼 業務部競技課係員	業務部競技課係員 兼 選手強化部選手強化課係員

連盟の動き(6月中旬～7月上旬)

- 6月11日 平成13年度日自振公益補助金確定調査
ジャパンカップ第1回推進委員会 於:宇都宮
- 12日 JOC第1回総務委員会
- 16日 第2回理事会
- 17日 B世界選トラック強化合宿 於:日本CSC(～19)
- 19日 JOC第1回評議委員会
- 22日 第2回選手強化委員会 於:所沢・西武園競輪場
- 24日 ジャパンカップ第2回推進委員会・第1回実行委員会 於:宇都宮
日体協第1回評議委員会 於:新高輪プリンスホテル
- 26日 第3回強化本部会
第1回評議委員会
B世界選トラック強化合宿 於:福島・泉崎(～30)
- 29日 第3回選手強化委員会 於:広島・中央森林公園会議室
- 7月1日 第1回アンチドーピング委員会
B世界選手権ロード選手団出発 於:スイス・エーグル(帰国 7/8)
- 3日 B世界選手権トラック選手団出発 於:スイス・エーグル(帰国 7/11)

本誌前号5ページ「トラックワールドカップ」記事、チームスプリントの写真説明に誤りがありました。正しくは「伏見・長塚・永井」です。お詫びして訂正いたします。



シクリスムエコー No.99 2003年7月号

発行/財団法人日本自転車競技連盟

発行人/岩橋昭一

編集人/加藤 昭

編集事務局/財団法人日本自転車競技連盟 事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-15 日本自転車会館内

TEL 03-3582-3713 FAX 03-5561-0508

URL <http://www.jcf.or.jp/>